

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1 参加者 CL 大川 肇 SL 西 ひとみ 千賀 義一 松本美奈子 野田 展子
湊 浩樹 以上 6 名

2 山城・ルート 北アルプス 唐松岳 ピストン

3 交通手段 電車 **車** バス

4 行動記録

入山日 2015 年 12 月 26 日 下山日 2015 年 12 月 27 日

12 月 25 日 (金) 21:00 神戸出発→翌 3:30 道の駅「安曇野松川」着 (仮眠)

12 月 26 日 (土) 6:00 起床→7:00 道の駅「松川」車で 出発→8:30 八方尾根ゴンドラ→9:00
八方池山荘→八方山ケルン →第三ケルン→13:00 2361 地点下 丸山周辺まで
偵察 15:00 (テント泊)

12 月 27 日 (日) 7:00 テント場 →12:00 八方ケルン→10:00 八方池山山荘→10:30 八方尾根ゴンドラ
→入浴後 2:00 帰神

(天候)

- ・ 12 月 26 日 雪 強風 氷付アウト状態 ヤマテン大荒れ情報有
- ・ 12 月 27 日 雪 強風 氷付アウト状態 ヤマテン大荒れ情報有 2 日で積雪約 60cm 程度

5 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a 山行は予定の内容・日程で行動出来たか

27 日の朝まで 60cm 程度の積雪あり、強風、氷付アウトが続いていたため、登頂は中止し、下山した。

b 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか 発生した場合は具体的に記す

HM さんが帰宅後軽度の凍傷であることが判明。原因、対策については後日話し合う。

NN さんが体調崩す。27 日は回復した。

MM さんのスノーシュー (MSR) のベルトが寒さで硬化したこともあり、うまく装着できず、再三外れた。

OH さんのスノーシュー (MSR 使用 6 年程度) のベルトが切れかけていた。

OH さんの GPS (ガーミン) が寒さのためか作動せず。

3 人用テント (エスパース) 張り綱の処理方法がわからず、応急的な方法で張った。

C 山行の感想、今回の教訓

- ・ 予想はして、事前準備もしたつもりであったが、厳冬期の北アルプスの厳しさを改めて思い知らされた。
- ・ ヒヤリハット (特に凍傷) については、別途原因、対策を報告する。

報告者氏名 大川 肇

平成 28 年 1 月 5 日